

令和元年度

事業報告

1. 事業の概要

平成28年4月の熊本地震から4年が経過しました。災害公営住宅8箇所（古閑迫団地他6団地と町営住宅中原団地を含む）や木造仮設住宅を活用した単独住宅4箇所（南木倉仮設他3仮設）も完成し、これまで応急仮設住宅やみなし仮設で過ごされていた方も安住の地を得られてほっとされているようです。

また、年が明けて令和2年のスタートと同時に「新型コロナウイルス」が中国湖北省武漢市を中心に発生し、短期間で全世界に広がっています。1月28日付けで“指定感染症”に定められ、国を挙げて様々な感染予防対策が進められています。御船町社会福祉協議会（以下「社協」という。）でも、3月下旬から新型コロナウイルスの影響により生活資金でお悩みの世帯を対象に生活福祉資金「緊急小口資金特例貸付」の受付をスタートさせ、相談支援を行っています。

昨年度の重点目標の一つである地域支え合いセンターでの被災者の生活再建として、再建が難しい方に寄り添う伴走型の支援と他機関との連携を行い、3月末現在で、応急仮設住宅15世帯（52名）、みなし仮設住宅9世帯（31名）となっています。新規事業であるコミュニティ形成支援については、災害公営住宅入居者の顔合わせ会や災害公営住宅入居者と周辺地域住民とのコミュニティづくりとして「地域交流会」やサロン（茶話会）活動も支え合いセンターが中心となって実施しました。令和2年度も引き続き実施する予定です。

本社協では、地域福祉の課題や住民の福祉活動推進に取り組んでいくため、「第2期地域福祉活動計画」を策定し、基本理念に基づき、町民、町、社協などが協働し、すべての町民が安心して暮らせる町の実現を目指した様々な地域福祉活動事業の推進やより充実した社協運営を目指していきます。そのような中、生まれた「御船町生活たすくするサービス事業」は、2年目を迎え協力会員（通称名：たすくするメイト）が、家の中の清掃や買い物などの身近な生活支援を提供する訪問型サービスで、令和元年度には16名が利用し、18名のたすくするメイトが活動しました。独居高齢者の増加により今後の需要も期待されます。

ボランティアセンターの拡充については、御船高校体育館を会場に、「災害ボランティアセンター設置・運営訓練」を実施し、地域住民と高校生、併せて111名が参加されました。今後は、「個人ボランティア」の登録制度を実施し、地域住民のニーズの把握に努めます。

昨年11月には、平成27年度から町、地域と共に協働で取り組んだ水越「ホテルの学校」の立ち上げと支援に対して「全国社会福祉協議会優良団体賞」を頂くことができました。これからも地域のニーズを把握し、必要とされるサービスに取り組んでいきます。

なお、社協活動における福祉事業の財源としての社協会費はじめ各種募金の納入につきましては、ご協力をいただきましたことに改めてお礼申し上げます。

以下、令和元年度の主要事業についてご報告いたします。

2. 会務の運営について

(1) 社協基盤の強化

① 社協理事・評議員会の開催

理事会 5月24日 平成30年度事業報告、決算について
令和元年度補正予算第1号について
定時評議員会開催及び議題について
6月7日 御船町社会福祉協議会会長、副会長、常務理事の選任について
評議員の一部推薦について
3月23日 評議員の一部推薦について
再任用職員就業規則について
令和元年度補正予算第2号について
令和2年度事業計画、予算について
評議員会について
書面決議

評議員会 6月7日 平成30年度事業報告、決算について
令和元年度補正予算第1号について
任期満了に伴う理事、監事の選任について
3月27日 理事、監事の一部選任について
令和元年度補正予算第2号について
令和2年度事業計画、予算について
書面決議

評議員選任・解任委員会

6月12日 委員長の選任について
評議員一部解任・選任について
3月30日 評議員一部解任・選任について
書面決議

② 社協役員・評議員研修会

7月11日 市町村社協連合会総会、トップセミナー（パレア）
社協職員研修等
4月16日 住まい再建・支援担当者会議（県庁）
5月13-14日 民生委員・児童委員研修（山口県）
5月13日 山口市鑄銭司地区民生委員視察受け入れ
5月15日 運営推進会議（みどりの丘）（7/10,9/11,11/13,1/15）
5月16日 社協監査
5月22日 運営推進会議（グリーンルみふね）（7/24,10/9,1/22）
5月31日 県内社協事務局長研修（県総合福祉センター）
6月11日 地域福祉研修（山都町）
6月20日 町健康づくり推進協議会会議（保健センター）（12/19）
6月27日 町要保護児童対策及びDV防止対策地域協議会代表者会議（8/28）
7月12日 こころとからだの健康に関する意見交換会（保健センター）
7月16日 地域権利擁護生活支援員研修（KKR）
7月24日 九州厚生局地域共生セミナー（国際交流会館）
7月26日 市町村社協連合会総会、トップセミナー（パレア）

7月26日	ホラサボ九州「住民支えあい活動助成」説明会（県総合福祉センター）
7月31日	市町村社協ボランティア活動推進研修（KKR）
8月21日	上益城圏域自立支援協議会全体会（ミナテラス）
8月22日	生活困窮者自立相談支援事業研修会（県総合福祉センター）
8月27日	町介護施設事業所選定委員会（役場）
8月28日	益城町地域サロン研修（ミナテラス）
9月5-6日	防火管理者講習（上益城消防本部）
9月27日	健康管理担当者研修会（済生会健診センター）
9月30日	支え合いセンター運営業務ヒアリング（県庁）
10月4日	労務研修会（KKR）
10月7日	くまもとやさしいまちづくり推進会議（県庁）
10月8日	地域包括支援センター運営協議会
11月15日	会計研修（城彩苑）
11月19-20日	市町村社協新任職員研修（荒尾市）
11月20日	年末調整説明会（市民会館）
11月20日	会計実務者研修（KKR）
11月22日	全社協会長賞表彰式（東京）
12月10日	市町村災害ボランティアセンター設置・運営研修会
12月11日	退職共済説明会（メルパルク）
12月16日	生活福祉資金事務担当職員研修会（県総合福祉センター）
12月17日	生活保護適正化推進のための連絡会
1月14日	コミュニティづくり研修会（メルパルク）
1月20日	県地域福祉支援計画策定にかかる意見交換会（上益城振興局）
2月4日-5日	ファシリテーション研修（県総合福祉センター）
2月5日	会計研修（KKR）
2月10日	生活困窮者自立相談支援事業研修（KKR）
2月14日	社会保険実務研修会
2月17日	労務研修会（KKR）
2月20日	成年後見制度利用促進意見交換会（上益城振興局）
2月25日	生活困窮者自立相談支援事業養成研修（県庁）
毎月1回	社会福祉協議会職員会議
毎月1回	社会福祉協議会運営会議
年2回	消防設備点検・防火訓練

③ 社協財源の安定的確保

社協会員としての意識の高揚と自主財源確保を目的として会費を徴収しました。

加入状況

会費	3,000,500円（84,500円増）
一般会員	4,263名（89名減）
賛助会員	413名（8名増）
特別会員	11名（±0）
法人企業	40企業（14企業増）

④ 地区社協活動の活性化

4月30日	木倉校区社協総会
6月20日	木倉校区社協連絡会
7月6日	田代東部地区社協連絡会
7月17日	地区社協助成金交付、意見交換会
9月16日	田代東部長寿を祝う会

12月7日 田代東部地区社協チャリティ餅つき

2月9日 七滝地区社協研修

(2) 広報・啓発事業

- ① 社協便りの発行
- ② ホームページ運営
社協活動、福祉サービスの制度について
広報に努めました。

5月、8月、11月、2月発行

ホームページは随時更新

(3) 要援護者の把握

- ① 現況把握
重度在宅介護高齢者 11月
一人暮らし高齢者 3月
高齢者のみ世帯 3月
ひとり親世帯
- ② 見守りネットワーク要援護者の把握
- ③ 緊急安心カード設置世帯数の把握

民生委員の協力を得て調査を実施しました。

12月 66名

721名 R1.4.1データ 元年分は調査依頼中

894世帯

調査廃止

※別紙①

(4) 地域福祉事業

- ① 災害世帯への見舞金
- ② 校区社協活動の助成
及び小地域ネットワーク活動支援
- ③ 見守りネットワーク連絡会開催地区の支援
- ④ 成年後見制度についての相談
地域福祉権利擁護事業や生活困窮者自立相談
支援事業の中で成年後見に関わる相談を受け
関係機関と連携し相談支援を行いました。
- ⑤ 地域福祉活動計画の周知

火災 1件

初盆世帯供物品配布 140世帯 292,060円

取り組み 囁託区数	H28	H29	H30	R1
	53	54	52	53

↓

※別紙①

水越区統合

申請・報告の書式改定

相談件数（実人数） 16名

市民後見人養成修了者の地域福祉権利擁護事業での
生活支援員としての活動 3名

地域福祉権利擁護事業から成年後見への移行 2名

福祉協力員研修、介護予防・生活支援サポーター
研修、地区社協研修等で説明

(5) 高齢者福祉事業

- ① 1) 配食サービス
毎週水曜日、一人暮らし等高齢者に対し、
孤独感の解消と安否確認の声かけに
努めました。

個人負担金（1食 300円）

年間 1,205食 毎週1回

- 2) 水越地区配食支援

年間 626食 毎月1回

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は中止

- ② ふれあいサロンの活動支援及び助成

※別紙②

職員派遣 66サロンに支援 計118回

6月27,28日、7月1,8日 サロン研修

助成金の交付

2月8,12,13,14日サロン相談会（4か所）

リハビリテーション用具貸出 65回

血圧計・椅子の貸与

サロン風雅（中原団地）おためしサロン4回

※新型コロナウイルスの影響で3月から自粛中

③ 福祉協力員

友愛訪問・安否確認、サロン活動支援
震災後の生活支援

53名

活動件数 のべ 7,265件

活動日数 のべ 4,249日

④ 福祉協力員活動支援

研修を企画し、福祉協力員のスキルアップ
を図りました。

4/25,26日 「福祉協力員の役割と活動について」

12月18日 「地域の底力向上について」

⑤ 重度介護高齢者への見舞金配布

12月 66名

⑥ 在宅介護者のつどい

11月7日 11名参加 和水町へ

⑦ 老人会への支援

シルバーヘルパーとの連携

8月1日 健笑会

9月15日 木倉校区敬老会

9月16日 今城老人会

11月17日 水越老人会

1月16日 シルバーヘルパー指導者養成

見守りネットワークでの見守り活動の連携

(6) 障がい児・者福祉事業

① 車いす無料貸出（保有数 15台）

52台

② 各種団体への支援

6月 各種障がい者スポーツ大会への助成支援

(7) ひとり親世帯福祉事業

① 小学校、中学校入学祝金配布

小学校入学児童 14名

中学校入学生徒 16名

(8) 児童青少年福祉事業

① ボランティア協力校(町社協指定)

町社協指定 8校

思いやり、助け合いの心を育むため、各学校
と連携をとりながら事業に取り組みました。

御船・滝尾・木倉・高木・小坂・七滝中央小学校

御船中学校・御船高校

② ボランティアスクール、ワークキャンプの実施

【ボランティアスクール】

社協職員が講師となり、車椅子体験、
高齢者・障がい者疑似体験を行いました。

7月25日 平坦部5校 35名参加

8月6日 七滝中央小学校 台風のため中止

【ワークキャンプ】

施設体験を実施し、介護の実習の中で
ボランティアに対する意識の高揚に努めま
した。

7月30日 介護老人保健施設 御船清流園

御船中学校 5名参加

8月5日 老人総合福祉施設 グリーンヒルみふね

御船高校 6名参加

(9) 低所得者福祉事業

(9) 低所得者福祉事業

① 生活支援者への歳末助け合い募金の配布

安心してお正月を迎えるため歳末助け合い募金を配布しました。

11月29日 生活支援世帯審査会
11世帯 25名 69,000円

(10) ボランティア活動事業

① ボランティアセンター運営の充実

災害ボランティアセンター設置・運営訓練を実施し、災害時に備えることができました。

11月24日 御船町災害ボランティアセンター設置・運営訓練を御船高校体育館で実施。御船高校生、地域住民、応援社協職員など111名が参加。

災害ボランティアに関する講演・視察

6月8日 熊本市災害ボランティアセンター設置運営訓練参加
7月31日 菊池市地区社協役員研修会にて講演
9月18～22日 佐賀県大町町災害ボランティアセンター職員派遣1名
9月24～27日 千葉県館山市災害ボランティアセンター職員派遣2名
11月19日 岐阜県災害ボランティア支援職員研修会講演
2月6日 荒尾、玉名地区社協災害ボランティアセンター設置運営訓練講演

② ボランティア連絡協議会の活動支援

5月17日 町ボランティア連絡協議会総会（ひばり荘）
5月21日 県ボランティア連絡協議会総会（パレア）
6月26日 県ボランティア連絡協議会活動助成金交付
10月26日 第12回火の国ボランティアフェスティバル山鹿大会参加
12月5日 シンロード線植樹帯花植え

③ 環境美化活動

10月19日 環境美化活動（シンロード線）
社協、ボラ連、シルバー人材センター共催

(11) 受託事業

① 地域支え合いセンターの設置・運営

応急仮設住宅21ヶ所 234世帯（524名）
みなし仮設住宅 136世帯（344名）
個別支援：上記世帯を対象に被災者の抱える個別の課題に専門機関・既存事業へのつなぎと情報提供を行いました。
また、町からの依頼で再建先の確認や手続きに同行する等伴走型支援に取り組みました。

3月末 15世帯（52名） 退去率 96.4%
3月末 9世帯（31名） 退去率 97.8%
相談件数：371件
つなぎの件数：27件

集団支援：ボランティア団体と共に高齢者向けサロンやイベントを行い交流を促進しました。

生活不活発病予防サロンの開催
開催場所：みんなの家
仮設サロン開催 299回 のべ1,225名参加
住民主体活動 30回 のべ279名参加
ボランティア支援 84回 のべ844名参加

再建が進む中、仮設に残った方達への寄り添いとして開催しました。

11月15日 山都町小旅行
昼カフェ、夜カフェの開催

地域や外部団体と協力しながら交流支援を行いました。

10月27日 北田代美緑のむら里祭り（178名）
11月3日 滝尾公民館祭り（127名）

他機関との情報交換・共有をしながら連携し被災者支援を行いました。

地域リハ専門職による健康教室
回生会病院、御船清流園 計8か所 85名参加
連携会議参加（毎月） 被災者支援会議
支え合いセンター内会議
支え合いセンター運営会議
（随時） 支え合いセンター補助員会議

研修に参加し、スキルアップに努めました。

4月16日 被災者の住まい再建に関する担当者会議
4月19日 生活困窮者支援会議
6月4日 新人研修
6月20日 主任相談員連絡会議
8月23日 地域支え合いセンター関係機関・団体連絡会議
9月9日 自殺予防ゲートキーパー養成研修①
9月17日 アルコール依存症支援者研修
11月14日 復興期のこころのケア研修会
12月16日 自殺予防ゲートキーパー養成研修②
12月21日 全体会「今後の被災者支援について」
12月23日 上益城ブロック地域支え合いセンター会議
1月14日 災害公営住宅等コミュニティづくり研修会

災害公営住宅へのスムーズな移居のため入居者の顔合せ会や団地内の交流会の支援を行いました。

5月19日 古閑迫団地（27名）
5月26日 御船1丁目2期団地（39名）
6月2日 古閑迫団地（49名）
7月27日 木倉団地（18名）
7月28日 旭町団地（19名）
10月20日 小坂団地（29名）
10月21日 御船1丁目1期団地顔合わせ会(29名)
10月27日 木倉団地（28名）
11月10日 旭町団地（43名）
11月17日 御船1丁目2期団地（41名）
12月15日 小坂団地（36名）
1月16日 上高野団地顔合わせ会（15名）
1月26日 御船1丁目1期団地（43名）

支え合いセンターの役割と活動について周知活動を行いました。

10月、4月 地域支え合いセンターだよりの発行

② 介護予防事業

地域介護予防活動支援事業
（1次予防）

※別紙③

元気クラブ(10ヶ所) 191回 のべ1,978名参加
水越ホテルの学校(1ヶ所) 11回 のべ213名参加

介護予防・生活支援サービス事業
通所型サービスA（2次予防）

いきいきトリニッグ 教室 平坦(2ヶ所) 80回 のべ990名参加
山間(1ヶ所) 41回 のべ489名参加

※2月25日から新型コロナウイルスの影響で全教室中止

利用者の送迎	元気クラブ 191回 のべ1,367名 水越ホテルの学校 11回 のべ102名 いきいきトリニッパ教室 121回 のべ1,303名
介護予防サポーター養成講座	8月19日、26日、9月2日、9日 介護予防サポーター養成講座（4日間開催24名修了）
介護予防サポーター代表者会	5月20日 代表者会議（ひばり荘） 12月5日 氷川町からの視察対応（役場第2分庁舎） 2月14日 代表者視察研修 長洲町
介護予防サポーター連絡協議会研修	6月13日 H30年度報告・講話・コンサート （役場第2分庁舎） 11月1日 講話「今からできる認知症予防」 いきいき百歳体操 （御船町スポーツセンターアリーナ）
③ 生活たすくるサービス事業	8月26日 生活たすくるメイト養成講座 21名受講 1月24日 生活たすくるメイト養成講座 4名受講 12月9日 生活たすくるメイト現任研修 今年度登録者数12名（計38名） 依頼者数 16名 活動メイト数 18名 活動延べ時間 554.5時間
④ 生活支援体制整備事業	月1回 生活支援体制整備会議 月1回 自立支援型ケア会議 年3回 地域包括ケア推進会議 10月18日 生活支援コーディネーター養成研修 11月28日 第1層協議体会議 第2層協議体の設置（木倉・田代東部・七滝社協）
協議体の設置	
生活支援コーディネーターとして 地域へのつなぎを行いました	移動販売の周知、調査、一覧表の作成 田代西部校区「人生100歳クラブ」立ち上げの協力 広域リハスタッフとの連携（介護予防、地域サロン 仮設内の健康教室） 企業との連携でイベントの開催（九州電力、生協）
移動支援に関する勉強会を行いました	7月4日 熊本市総合事業視察 1月22日 移動支援勉強会（行政、業者）
⑤ 御船町コミュニティセンター指定管理	利用者 1,915名 利用料 344,480円 （1人110円、10人以上80円） 車椅子1台寄贈（えがお健幸財団）
⑥ 法律心配ごと相談所運営 毎月第3水曜日、弁護士・人権擁護委員・ 行政相談委員が相談員として適切な助言指導を 行いました。	【相談日開設日数】 年間11日 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、3月は中止 来談者 44件 62名 【相談内容】

離婚3件 家族1件 事故2件
 財産15件 人権法律2件 住宅2件
 苦情4件 職業・生業3件 その他11件
 生計1件

⑦ 生活福祉資金

総合支援資金・福祉資金及び教育支援資金等の相談受付と熊本地震、新型コロナ発生による経済的な困りごとの相談受付、特例貸付等の申請業務を行いました。

特例緊急小口資金 2件 (3/25～受付)

⑧ 地域福祉権利擁護事業

認知症、精神・知的障がい等の判断能力低下がみられる方への福祉サービス利用支援や金銭管理サービス等の相談支援を行いました。

利用人数 25名 (2年3月)
 年間実利用人数31名 (新規契約8件、解約6件)
 内訳 (認知症17件 知的障がい9件 精神障がい4件)

⑨ 生活困窮者自立相談支援事業

くらしの中のお金、仕事、子どものことなど様々な総合相談と支援を行いました。

新規相談件数 (実人数) 40件
 支援プラン作成 9件
 終結 7件
 新規相談件数 (実人数) 9件
 支援プラン作成 11件
 終結 7件

熊本地震によって被害を受けた生活困窮者の複合的な課題に対応するため専従の支援員を配置し支援を行いました。

生活困窮者自立相談支援事業調整会議

毎月開催
 任意事業等利用内訳

家計相談支援事業	12件
就労準備支援事業	3件
就労支援事業 (社協)	1件
学習支援事業	2件
一時生活支援事業	1件

(12) その他の事業

① 日赤事業の協力

4月19日 郡内分区事務局長・担当者会議 (日赤会館)

9月17日 地区分区業務調査

【日赤会費徴収】

実績額 2,857,400円 (23,900円減)

会員内訳 一般会員 4,409名 (10名減)
 特別会員 169名 (±0)
 法人会員 3団体 (±0)
 有功章会員 1名 (±0)

② 共同募金への協力

共同募金奉仕員 (嘱託員・婦人会) の積極的な奉仕活動により、目標額は達成しました。

10月1日 赤い羽根伝達式
 10月～12月 共同募金 (赤い羽根) 運動
 11月～12月 歳末募金
 6月7日 共同募金委員会審査会
 8月30日 共同募金担当者研修 (KKR)
 10月11日 共同募金委員会審査会

12月6日 共同募金委員会審査会
2月27日 共募委員会事務局長会議（KKR）
※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

【募金実績】

一般募金	実績額	3,470,772円	(66,912円減)
戸別募金	2,206,500円	個人募金	7,000円
法人募金	419,500円	学校募金	68,070円
職域募金	532,400円	その他	237,302円
歳末募金	実績額	1,372,000円	(43,600円減)
自動販売機	実績額	125,328円	(2,678円減)

以上のとおり報告します。

令和2年6月1日

平成31年度 法人単位資金収支計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目		予算(A)	決算(B)	差異(A)-(B)	備考	
事業活動による収入	251 会費収入	2,800,000	3,000,500	△ 200,500		
	253 寄附金収入	4,200,000	3,992,491	207,509		
	254 経常経費補助金収入	30,790,000	30,788,790	1,210		
	255 受託金収入	82,045,000	80,820,924	1,224,076		
	257 事業収入	570,000	556,880	13,120		
	258 負担金収入	5,714,000	5,904,150	△ 190,150		
	270 受取利息配当金収入	10,000	3,899	6,101		
	271 その他の収入	395,000	387,216	7,784		
	事業活動収入計(1)		126,524,000	125,454,850	1,069,150	
	事業活動による支出	201 人件費支出	84,034,000	76,142,830	7,891,170	
202 事業費支出		25,554,000	24,565,277	988,723		
203 事務費支出		9,754,000	6,116,570	3,637,430		
209 共同募金配分金事業費		5,125,000	3,894,628	1,230,372		
事業活動支出計(2)		124,467,000	110,719,305	13,747,695		
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)		2,057,000	14,735,545	△ 12,678,545		
施設整備等収入	276 施設整備等寄附金収入	864,000	864,000	0		
	施設整備等収入計(4)		864,000	864,000	0	
施設整備等支出	222 固定資産取得支出	4,556,000	3,979,830	576,170		
	施設整備等支出計(5)		4,556,000	3,979,830	576,170	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)		△ 3,692,000	△ 3,115,830	△ 576,170		
その他の活動収入	295 サービス区分間繰入金収入	10,161,000	0	10,161,000		
	その他の活動収入計(7)		10,161,000	0	10,161,000	
その他の活動支出	234 基金積立資産支出	10,000	3,256	6,744		
	244 サービス区分間繰入金支出	12,758,000	0	12,758,000		
	245 その他の活動による支出	2,105,000	2,104,520	480		
	その他の活動支出計(8)		14,873,000	2,107,776	12,765,224	
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)		△ 4,712,000	△ 2,107,776	△ 2,604,224		
予備費支出(10)		0	0	0		
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)		△ 6,347,000	9,511,939	△ 15,858,939		
12 前期末支払資金残高(12)		6,347,000	35,449,202	△ 29,102,202		
当期末支払資金残高(11)+(12)		0	44,961,141	△ 44,961,141		

平成31年度 法人単位事業活動計算書

(自)平成31年4月1日 (至)令和2年3月31日

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位:円)

勘定科目			当年度決算 (A)	前年度決算 (B)	増減 (A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	会費収益	3,000,500	2,916,000	84,500
		寄附金収益	3,992,491	3,634,220	358,271
		経常経費補助金収益	30,788,790	28,776,371	2,012,419
		受託金収益	80,820,924	99,128,400	△ 18,307,476
		事業収益	556,880	788,120	△ 231,240
		負担金収益	5,904,150	5,510,980	393,170
	サービス活動収益計(1)		125,063,735	140,754,091	△ 15,690,356
	費用	人件費	76,142,830	66,731,350	9,411,480
		事業費	24,565,277	52,753,268	△ 28,187,991
		事務費	6,116,570	7,161,919	△ 1,045,349
共同募金配分金事業費		3,894,628	4,304,580	△ 409,952	
減価償却費		614,521	844,396	△ 229,875	
その他の費用		3,254,028	2,014,587	1,239,441	
サービス活動費用計(2)		114,587,854	133,810,100	△ 19,222,246	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)		10,475,881	6,943,991	3,531,890	
サービス活動	収益	受取利息配当金収益	3,899	9,782	△ 5,883
		その他のサービス活動外収益	387,216	299,540	87,676
	サービス活動外収益計(4)		391,115	309,322	81,793
	費用	サービス活動外費用計(5)	0	0	0
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)		391,115	309,322	81,793	
経常増減差額(7)=(3)+(6)		10,866,996	7,253,313	3,613,683	
特別増減の部	収益	施設整備等寄附金収益	864,000	0	864,000
		特別収益計(8)	864,000	0	864,000
	費用	固定資産売却損・処分損	1	0	1
		特別費用計(9)	1	0	1
特別増減差額(10)=(8)-(9)		863,999	0	863,999	
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)		11,730,995	7,253,313	4,477,682	
繰越活動増減差	前期繰越活動増減差額(12)		30,633,951	23,389,690	7,244,261
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		42,364,946	30,643,003	11,721,943
	基本金取崩額(14)		0	0	0
	基金取崩額(15)		0	0	0
	その他の積立金取崩額(16)		0	0	0
	その他の積立金積立額(17)		3,256	9,052	△ 5,796
次期繰越活動増減差額(18=13+14+15+16-17)		42,361,690	30,633,951	11,727,739	

平成31年度 法人単位貸借対照表

令和2年3月31日現在

社会福祉法人 御船町社会福祉協議会

(単位：円)

資 産 の 部				負 債 の 部			
科 目	当年度末	前年度末	増 減	科 目	当年度末	前年度末	増 減
流動資産	47,884,177	45,513,690	2,370,487	流動負債	2,923,036	10,064,488	△ 7,141,452
現金預金	40,706,213	38,362,350	2,343,863	事業未払金	468,720	6,417,518	△ 5,948,798
事業未収金	7,149,714	7,138,950	10,764	その他の未払金	1,720,405	2,460,562	△ 740,157
未 収 金	6,000	0	6,000	職員預り金	733,911	1,186,408	△ 452,497
前払費用	22,250	12,390	9,860	固定負債	27,765,451	24,511,423	3,254,028
固定資産	58,746,544	53,273,460	5,473,084	退職給付引当金	27,765,451	24,511,423	3,254,028
基本財産	1,000,000	1,000,000	0	負債の部合計	30,688,487	34,575,911	△ 3,887,424
定期預金	1,000,000	1,000,000	0	純 資 産 の 部			
その他の固定資産	57,746,544	52,273,460	5,473,084	基本 金	1,000,000	1,000,000	0
車輛運搬具	2,856,181	4	2,856,177	基本 金	1,000,000	1,000,000	0
器具及び備品	1,245,329	736,198	509,131	国庫補助金等特別積立金	0	0	0
退職手当積立基金預け金	21,064,490	18,959,970	2,104,520	その他の積立金	32,580,544	32,577,288	3,256
財政調整基金積立資産	32,580,544	32,577,288	3,256	積立金	32,580,544	32,577,288	3,256
				次期繰越活動増減差額	42,361,690	30,633,951	11,727,739
				(うち当期活動増減差額)	11,730,995	7,253,313	4,477,682
				純資産の部合計	75,942,234	64,211,239	11,730,995
資産の部合計	106,630,721	98,787,150	7,843,571	負債及び純資産の部合計	106,630,721	98,787,150	7,843,571

財 産 目 録

令和2年3月31日 現在

1：法人会計

(単位：円)

貸借対照表科目	場所・物量等	取得年度	使用目的等	取得価額	減価償却累計額	貸借対照表価額
I 資産の部						
1 流動資産						
現金預金	肥後銀行御船支店	—	運転資金	—	—	40,706,213
事業未収金		—	生活支援コーディネーター、介護予防、生活困窮者自立支援事業	—	—	7,149,714
未収金		—	社協会費	—	—	6,000
前払費用		—	車輛リサイクル預託金	—	—	22,250
流動資産合計						47,884,177
2 固定資産						
(1) 基本財産						
定期預金	肥後銀行御船支店	—		—	—	1,000,000
基本財産合計						1,000,000
(2) その他の固定資産						
車輛運搬具		—	車(4台)：トヨタア、ホンダステップワゴン、ダイハツミラ、日産キャラバン	7,751,330	4,895,149	2,856,181
器具及び備品		—	耐火金庫、収納倉庫、パソコン、エアコン、テント、ガスコセット発電機、IHクッキングヒーター	5,158,711	3,913,382	1,245,329
退職手当積立基金預け金	全国社協	—	職員退職積立金預け金(全国社協)	—	—	21,064,490
財政調整基金積立資産	第一信用金庫、JA上益城	—	災害等準備金	—	—	32,580,544
その他の固定資産合計						57,746,544
固定資産合計						58,746,544
資産合計						106,630,721
II 負債の部						
1 流動負債						
事業未払金		—		—	—	468,720
その他の未払金		—		—	—	1,720,405
職員預り金		—		—	—	733,911
流動負債合計						2,923,036
2 固定負債						
退職給付引当金		—		—	—	27,765,451
固定負債合計						27,765,451
負債合計						30,688,487
差引純資産						75,942,234

(記載上の留意事項)

- ・土地、建物が複数ある場合には、科目を拠点区分毎に分けて記載するものとする。
 - ・同一の科目について控除対象財産に該当し得るものと、該当し得ないものが含まれる場合には、分けて記載するものとする。
 - ・科目を分けて記載した場合は、小計欄を設けて、「貸借対照表価額」欄と一致させる。
 - ・「使用目的等」欄には、社会福祉法第55条の2の規定に基づく社会福祉充実残額の算定に必要な控除対象財産の判定を行うため、各資産の使用目的を簡潔に記載する。
- なお、負債については、「使用目的等」欄の記載を要しない。
- ・「貸借対照表価額」欄は、「取得価額」欄と「減価償却累計額」欄の差額と同額になることに留意する。
 - ・建物についてのみ「取得年度」欄を記載する。
 - ・減価償却資産(有形固定資産に限る)については、「減価償却累計額」欄に記載する。なお、減価償却累計額には、減損損失累計額を含むものとする。
 - ・また、ソフトウェアについては、取得価額から貸借対照表価額を控除して得た額を「減価償却累計額」欄に記載する。
 - ・車輛運搬具の○には会社名と車種を記載すること。車輛番号は任意記載とする。
 - ・預金に関する口座番号は任意記載とする。